



学校だより

平成26年度 第4号
発行日 7月18日
練馬区立大泉第二中学校
校長 眞々田 透

実りのある夏休みに

今年も東日本大震災の支援として、今月の8日から15日に、大二中生徒会の役員と中央委員会の生徒が大泉学園駅の北口・南口の4箇所で募金活動を行いました。生徒達はこのように東日本大震災のことを決して忘れることなく、自分たちも何か役に立ちたいという気持ちで、考え行動しています。生徒は大きい声で、地域の方に募金の協力を呼びかけましたが、地域の方々は募金に協力していただき、生徒のがんばりを褒めてくださいました。地域の方の生徒達への温かい見守りに感謝申し上げます。

さて、先日は一週間学校公開を実施し、道徳授業地区公開講座も行いました。期間中、たくさんの保護者の方々にご参観いただきました。学校の現在の様子や取り組み、生徒の様子をご理解いただけたのではないかと思います。学校公開アンケートのご意見を参考にし、教育活動に生かしていきたいと思ひます。

まもなく夏休みが始まりますが、学年ごとの学習補充教室や一年生では水泳指導と臨海学校が実施されます。また、部活動では、子供たちの熱中症をはじめ健康面では十分気を付けていきたいと思ひております。ぜひ上手に様々な活動を活用して欲しいと思ひます。しかし、基本的には生活の場・学習の場が、学校から家庭に戻ります。夏休みを有意義に過ごすには、より本人の意志にかかってくると思いますが、生徒には今までをしっかりと振り返り計画を立てて欲しいと思ひます。基本的な生活習慣は学力を下支えしています。生活のリズムを崩すことがないようにして一人一人気を付けて欲しいと思ひます。計画を立ててもやるかやらないかは自分です。自らにきびしく己を鍛えてほしいと思ひます。

三年生は、進路の目標に向かって勉強する毎日となるでしょうが、三者面談で、担任の先生と十分相談したことを今後に生かし、最善を尽くして欲しいです。一・二年生にとっては、部活動等で体調に気を配りながら、頭だけでなく体も十分鍛えて欲しいと思ひます。家庭では家族の一員として家の手伝いなどを進んでやり、心の面で鍛えけるとともに、日頃心配になっていることや気になっていることなど親子でじっくり話し合う機会をもってほしいと思ひます。

最後になりますが、4月から子供たちが元気に学校生活を送れたことを保護者の皆様、地域の皆様に感謝申し上げます。夏休み中、何か心配な情報や地域・家庭での気になる行動等ありましたら担任に遠慮無くご連絡ください。連携をとることで、良い方策を生み、子供たちが夏休みを安全に有意義に過ごすことができればと思ひています。9月1日(月)に元気な顔で生徒のみなさんと会いたいと思ひます。

◇部活動！頑張りました！！

- ◎練馬区中学校生徒総合体育大会 野球の部 準優勝 都大会出場
- ◎練馬区中学校生徒総合体育大会 男子バレーボールの部 優勝 都大会出場
第3ブロック男子バレーボール夏季大会 優勝
- ◎練馬区中学校生徒総合体育大会 剣道の部 優勝、男子団体 都大会出場
- ◎東京都中学校地域別陸上競技大会
区部西部 共通女子400mR 第1位、共通女子走幅跳び 第1位
- ◎練馬区中学校生徒総合体育大会 卓球の部 卓球男子シングルス 優勝

◇中学校PTA連合協議会広報誌コンクール

2年連続「会長賞」受賞！！

広報誌「桜風」はPTA広報委員の方々により作成され、年2回発行しています。この度、昨年に引き続き、2年連続で、“練馬区立中学校長会会長賞”を受賞しました。今後もPTA活動や生徒の活躍を掲載し、情報発信していきます。まもなく配布されます。是非、ご一読ください。

◇募金総額 30万5801円を被災地に送ります！

7月8日（火）～15日（火）にかけて、生徒会役員と中央委員会メンバーによる募金活動が、大泉学園駅周辺で行われました。集められた募金は、あしなが育英会を通じて、東日本大震災・津波遺児支援のために、大切に使われます。募金をしてくださった地域の皆様方の暖かいご支援、ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

◇高等学校の先生のお話を聞く会

7月17日、PTA教養委員会主催による「高等学校の先生のお話を聞く会」が開かれました。暑さ厳しい日ではありましたが、3年生と保護者は各学校の特色などを熱心に聞いていました。次回は、9月に予定しています。受験を控えている保護者の方々の参加をお願い致します。

今回来校した高等学校

- ・都立保谷高等学校
- ・都立石神井高等学校
- ・都立第四商業高等学校

次回来校予定の高等学校

- ・都立大泉高等学校
- ・都立武蔵丘高等学校
- ・日本大学鶴ヶ丘高等学校
- ・城西大学附属城西高等学校